



スキャンしてマニュアルを入手

WP-SW2-EN7 クイックスタートガイド

このガイドは、WP-SW2-EN7を初めてインストールして使用するのに役立ちます。

www.kramerav.com/downloads/WP-SW2-EN7 にアクセスして最新のユーザーマニュアルをダウンロードし、ファームウェアのアップグレードが利用可能かどうかを確認してください。

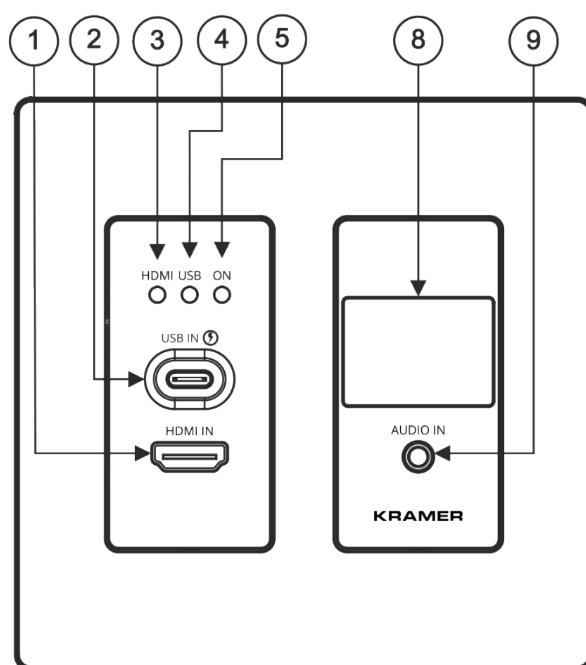
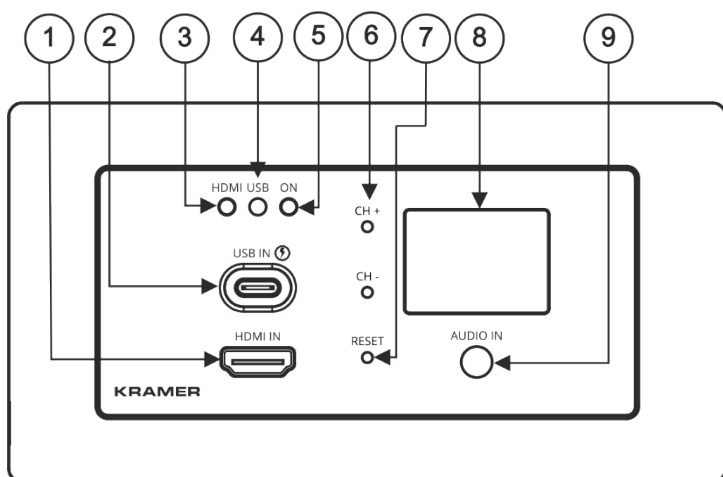
ステップ 1 : ボックスの内容を確認する


- ☑ WP-SW2-EN7 2入力オールプレート型エンコーダー
- ☑ フレームセットとフェイスプレート
- ☑ 設置用アクセサリ
- ☑ 1 クイックスタートガイド

ステップ 2 : WP-SW2-EN7の説明

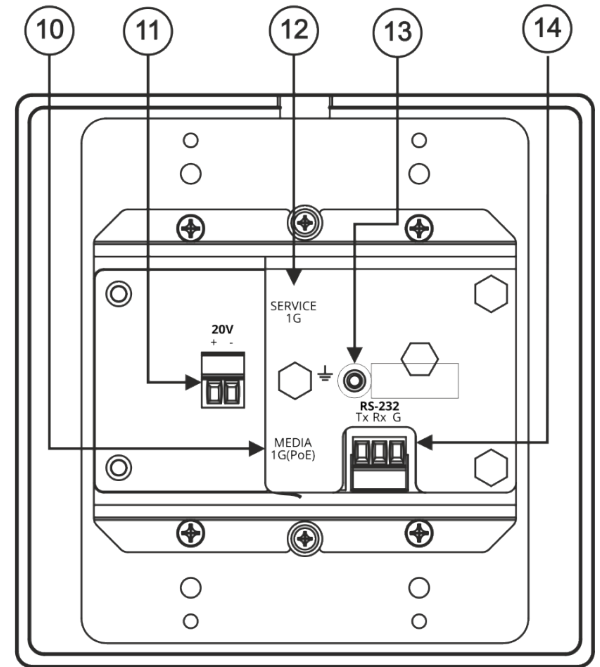
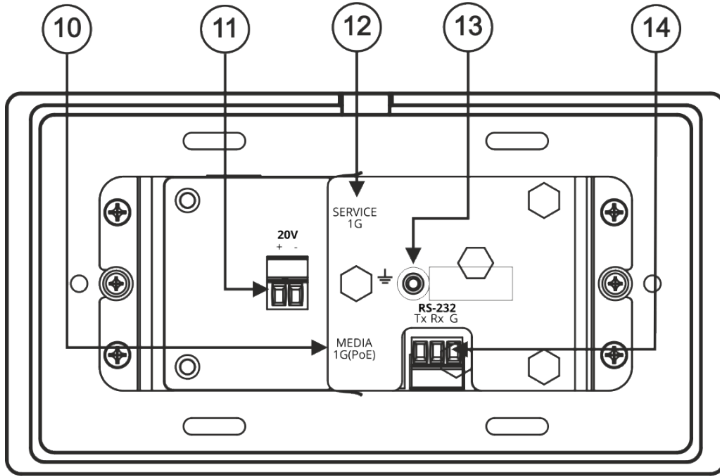
EU/UK

US



No.	機能	説明	
1	HDMI IN コネクタ	HDMI ソースに接続します。	
2	USB IN  ポート	USB-Cソースに接続します。このポートは映像、USBデータ、RS-232コマンドを受信できます。Kramer 20V電源(オプション)で電力を供給すると、USB Power Delivery 2.0 をサポートするソースを最大 60Wまで充電できます。	
3	HDMI LED	緑色に点灯	HDMI入力を選択され、HDMIが接続され、信号を受信しています。
		緑色に点滅	HDMI入力を選択され、HDMIが接続されていますが、信号を受信していません。
		消灯	HDMIが選択されていないか、接続されていません。
4	USB LED	緑色に点灯	USB-C入力を選択され、USB-Cが接続され、信号を受信しています。
		緑色に点滅	USB-C入力を選択され、USB-Cが接続されていますが、信号を受信していません。
		消灯	USB-Cが選択されていないか、接続されていません。
5	ON LED	赤色に点滅	フォールバック アドレスを取得すると、ON LED が 0.5/10秒の遅い周期で点滅し続けます。
		緑色に点灯	通電中です。
		緑色に速く点滅	ファームウェアがFWはバックグラウンドでダウンロードされました。
		緑色に非常に速く点滅 (60秒間)	A device identification command is sent (Flag me).

No.	機能	説明
		黄色に点灯 デバイスはデフォルトの IPアドレスに戻りました。
6	CH+ / CH-	凹んだCH ボタンをクリックして、チャンネルID を設定します。チャンネルIDは表示パネルに表示されます。USモデルでは、これらのボタンにアクセスするにはフレームを取り外す必要があります。
7	RESET	10秒間押し続けると、デバイスが工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。すべての LED が点滅します。USモデルでは、このボタンにアクセスするにはフレームを取り外す必要があります。
8	ディスプレイパネル	デバイスが信号を送信するときに使用するイーサネット チャンネルの番号を表示します。
9	AUDIO IN 3.5φ ミニジャック	音声ソースに接続します。

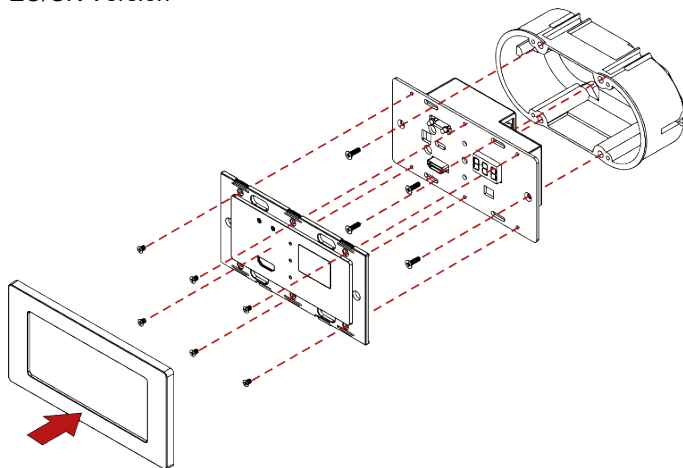


No.	機能	説明
10	LAN MEDIA 1G(PoE) RJ-45 ポート	コマンドの有無にかかわらず、ストリーミングのためにデコーダーに直接接続するか、LAN経由で接続します。オプションの 20V DCコネクタが使用されない限り、このポートに供給される PoE によって電力を供給されます。
11	20V/6A DC コネクタ	電源アダプタ（別売り）に接続します。
12	LAN SERVICE 1G RJ-45 ポート	セキュリティと信頼性を目的として、AV ストリームとコマンド ストリームを物理的に分離し、LAN を分離するためにオプションで使用されます。
13	接地端子	アース線（オプション）に接続します。
14	RS-232 3ピン ターミナルブロックコネクタ	RS-232 機器に接続して、ゲートウェイおよび双方向信号延長として使用します(AV 信号が延長されていない場合でも)。

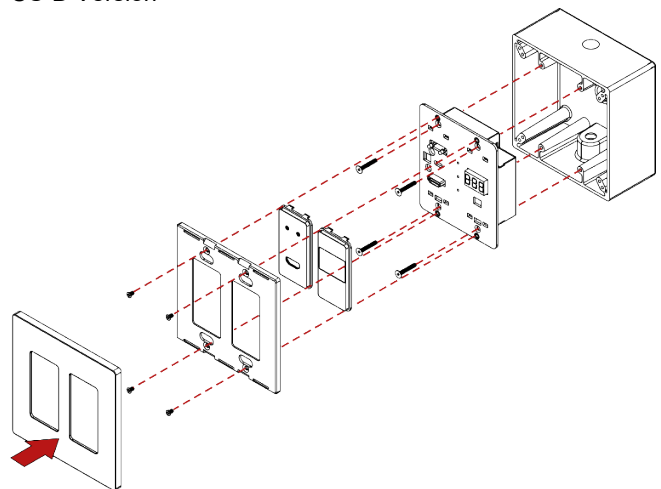
ステップ 3 : WP-SW2-EN7を設置する

デバイスを壁内ボックスに挿入し（最初に RS-232 および LAN/POE RJ-45 コネクタ ケーブルおよび/または電源を接続する必要があります）、図に示すように部品を接続します：

EU/UK Version



US-D Version



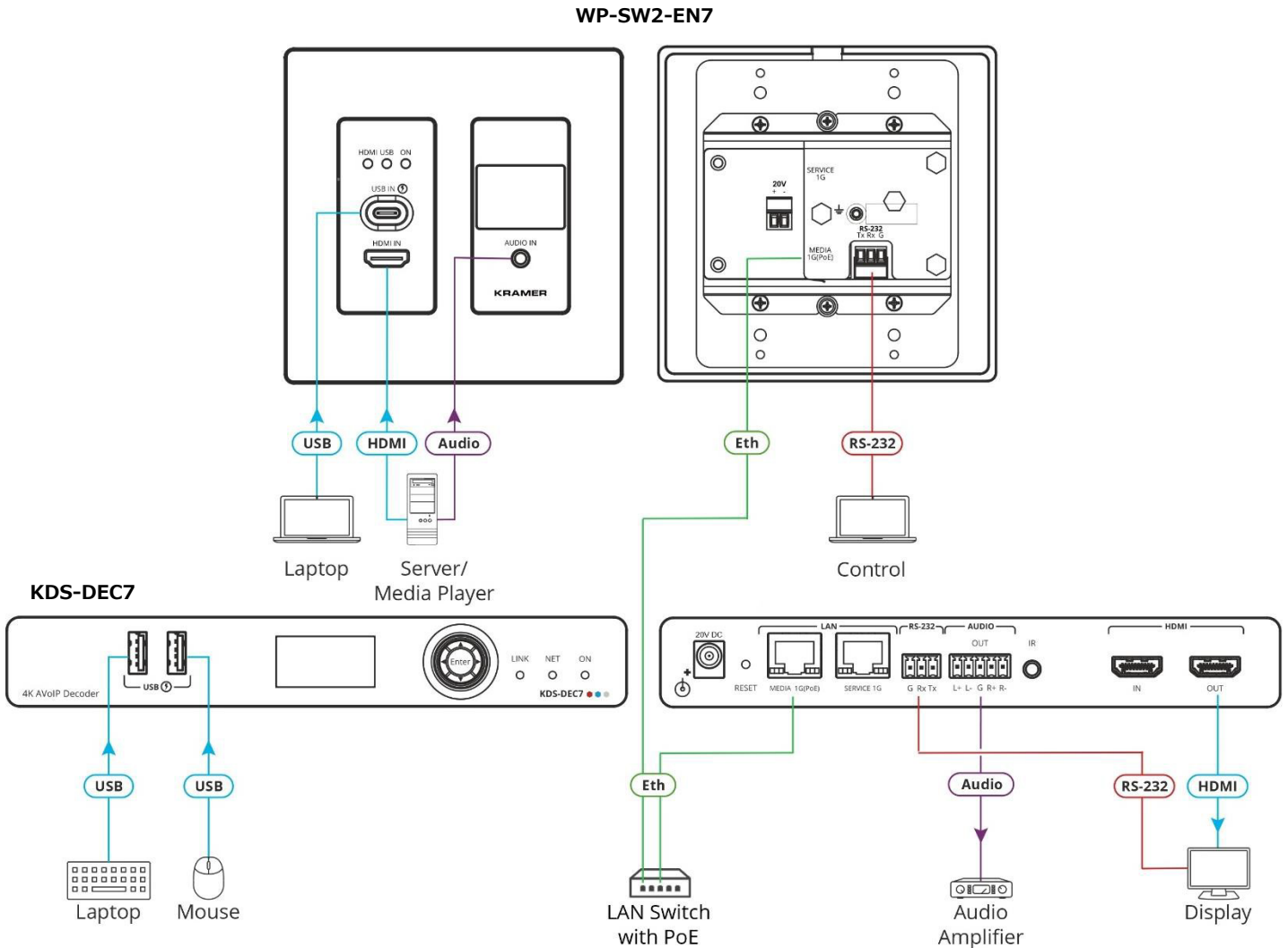
US-Dモデルには、DECORA® デザインフレームが付属します。

次の標準的な 2ギャング壁内ジャンクション ボックス (または同等のもの) のいずれかを使用することをお勧めします :

- **US-D** : 2 gang US 電設ジャンクション ボックス
- **EU** : 2 gang インウォールジャンクション ボックス、カットホールの直径は 2x68mm、深さはデバイスと接続されたケーブルの両方に適合します (DIN 49073)。
- **UK** : 2 gang インウォールジャンクション ボックス (BS 4662)、本体と接続したケーブルが収まる奥行 135x75mm。
- **EU/UK** : 2 gang 壁付けジャンクションボックス (推奨される Kramer 壁掛けボックスを使用してください : www.kramerav.com/product/WP-SW2-EN7)

ステップ 4 : 入力と出力を接続します

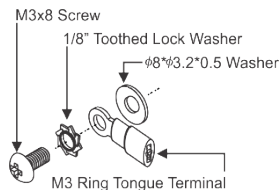
WP-SW2-EN7に接続する前に、必ず各機器の電源を切ってください。KVM は USB-C ポートに接続されている場合にのみ対応することに注意してください。



RS-232 設定

RS-232 制御	
Baud Rate:	115,200
Data Bits:	8
Stop Bits:	1
Parity:	None

WP-SW2-EN7の接地 (オプション)



1. 丸形圧着端子を建物の接地線 (アース線) に接続します (適切な工具で圧着した、黄緑色の AWG#18 (0.82mm²) 接地用電線を推奨します)。
2. M3x8 ネジを歯付き座金、丸形圧着端子、ワッシャーの順に挿入します。
3. M3x8 ネジ (歯付き座金、丸形圧着端子、ワッシャー付き) をアースネジ穴に挿入し、ネジを締めます。



仕様通りの延長距離を達成するには、www.kramerav.com/product/KDS-SW2-EN7 で入手可能な推奨 Kramer ケーブルを使用してください。サードパーティ製のケーブルを使用すると、仕様通りの性能が得られない、また損傷する可能性があります。

ステップ 5 : 電源を接続します

PoEプロバイダーから給電する場合、20V DC電源 (別途購入) を接続する必要はありません。それ以外の場合は、20V電源アダプタをデバイスに接続し、電源を主電源に接続します。

安全上の注意



注意 :

- リレー端子とGPI/Oポートを有する製品については、端子の横またはユーザーマニュアルにある外部接続の許容定格を参照してください。
- 本体内には、使用者が修理できる部品はありません。

警告 :

- 本機に付属の電源コードのみを使用してください。
- 設置する前に、電源アダプタを主電源から外して電源を切ってください。
- ユニットを開けないでください。高電圧は感電の原因となる可能性があります。資格のある担当者のみがサービスを提供します。
- 継続的なリスク保護を確保するには、ユニットの底部にある製品ラベルに指定されている定格に従ってのみヒューズを交換してください。

ステップ 6 : WP-SW2-EN7の操作

IPアドレスの割り当て

WP-SW2-EN7 のデフォルトの IP アドレスは 192.168.1.39 です。デフォルトでは、DHCP が有効になっており、デバイスに IP アドレスが割り当てられます。DHCP サーバーが利用できない場合 (たとえば、デバイスが PC に直接接続されている場合)、デバイスはデフォルトの IP アドレスを取得します。この IP アドレスがすでに使用されている場合、システムは 192.168.X.Y の範囲でランダムな一意の IP を検索します。割り当てられた IP アドレスは、Kramer KDS-7-MNGR を使用して識別できます。

チャンネル番号の設定

各エンコーダには一意のチャンネル番号が必要です。接続されているすべてのデコーダーは同じチャンネルに同調する必要があります。チャンネル番号は、LCD 画面メニューまたは内蔵 Web ページを使用して設定できます。

表示パネルを使用して WP-SW2-EN7 チャンネル番号を設定するには :

- PoE (Power over Ethernet) を使用してデバイスを LAN スイッチに接続します。ON LED が緑色に点灯します。
- チャンネル番号は表示パネルに表示されます。凹型の CH+/- ボタンを使用してチャンネル番号を変更し、一意のチャンネル番号を設定します。US モデルでは、CH+/- ボタンにアクセスするにはフレーム セットを取り外す必要があります。

Web ページからチャンネル番号を設定するには :

- WP-SW2-EN7 メディア ポートを PoE で LAN スイッチに接続します。
- 内蔵 Web ページにアクセスします。
- Main ページに **AV Routing** オプションが表示されます。
- Channel ID** を選択し、チャンネル ID 番号を設定します。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、および HDMI Logo という用語は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。